

Google Workspace 導入による コスト削減効果とは

— Google Workspace Enterprise Standard の場合 —

ご担当者向け公開資料



本資料は Google Workspace 導入によるコスト削減効果や
システム全体のコストシミュレーションについて、知りたい方のための参考情報です

どんなコストが削減されるのか
確認したいね

代理店選びのポイント
はあるのかな？

Google Workspaceの
プランも知りたい





アジェンダ

1. Google Workspace とは p.5
 2. Google Workspace 料金プラン p.14
 3. Google Workspace によるコスト削減効果 p.18
 4. Google Workspace 導入によるコストシミュレーション p.22
 5. ご導入は YOSHIDUMI にお任せ下さい p.26
 6. Appendix p.31
- 
- 



Google Workspace とは？

Google Workspace とは？

Google 社の働き方・カルチャーがつまった
すべてがクラウドのコラボレーションツール
それが Google Workspace です

Google Workspace



Google Workspace はすべてがクラウド

端末に依存しないフルクラウド。だからシンプル



Google Workspace がもたらすイノベーションの効果

Google Workspace ユーザーの82%は
「**チームがよりイノベティブ**」になったとアンケートで回答しています

82%

チームがよりイノベティブに
なったと回答した
Google Workspace ユーザー

47%

チームがよりイノベティブに
なったと回答した
Microsoft 365 ユーザー

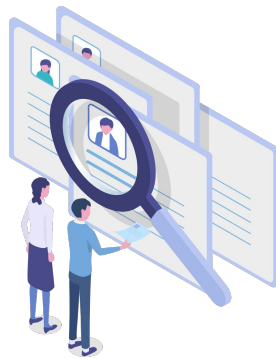
出典: [Report: Google Workspace vs. Microsoft 365 Impact on Business March 2022](#)

すべてがクラウドだからその優位性



直感的なコラボレーション

- ・リアルタイムな同時編集
- ・ファイル共有はすべてURL



Google の AI・検索力

- ・検索でデータを取り出す
- ・AIによる提案や候補

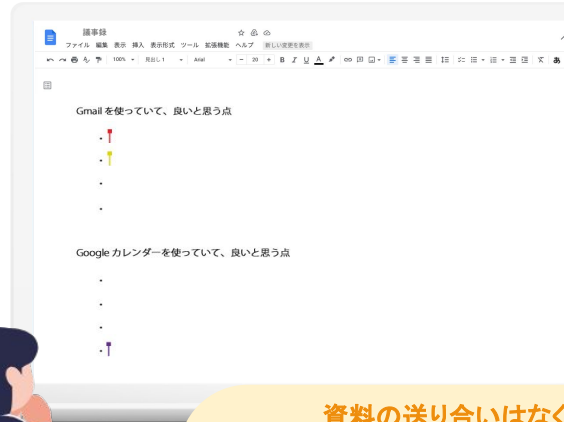


シンプルで洗練された運用

- ・洗練させたシンプルな管理機能
- ・誰でも使いやすい

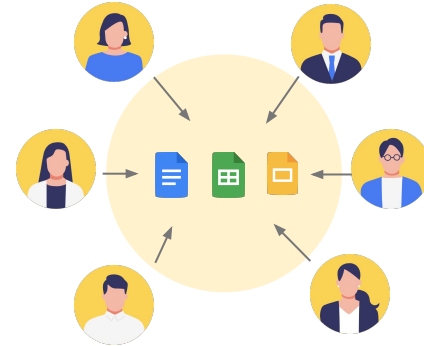
リアルタイムなクラウドならではのコラボレーション

みんなで管理・検索・同時編集



資料の送り合いはなくなって
常にみんなで共有・更新すると
すごく便利だね。

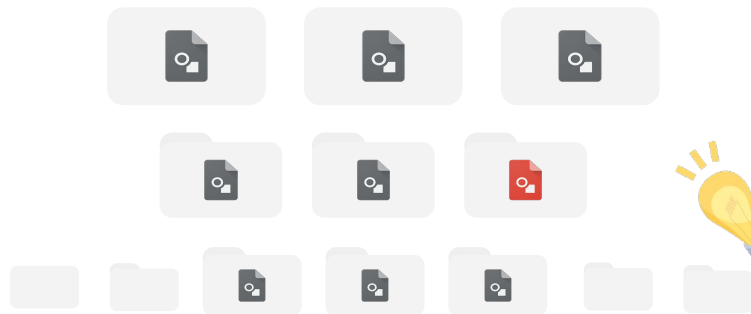
「交換・送付」から「共有」へ



URLでファイル共有ができる

必要な情報に瞬時にアクセスできる検索性

従来のフォルダ分類は最小限



分類・整理

大量のデータ処理へは検索・AIで解決



検索で一瞬

さすがは Google の検索だね！
機械学習があって、誤字すら問題ないんだ。

Google Workspace が 社員に与える環境



Google 社内とまったく同じ

＼ 生産性の高いコラボレーション環境 ／



スピード

シンプルなメール処理・ドキュメント作成、そしてミーティング



イノベーション

クラウドでの協同作業を通じて新しい考えや視点が生まれる



チームワーク

素早いコミュニケーションとリアルタイムなドキュメント共同作業

Google Workspace がもたらすイノベーションの効果

加えて、Google Workspace ユーザーの58%は
「**効率的に共同作業を行えるようになった**」と好感を得ています。

58%

効率的に共同作業を行えるようになったと好感をもつ

Google Workspace ユーザー

29%

効率的に共同作業を行えるようになったと好感をもつ

Microsoft 365 ユーザー

出典: [Report: Google Workspace vs. Microsoft 365 Impact on Business March 2022](#)



Google Workspace 料金プラン

規模で分割されるエディション

ユーザー数: 最大 300 人

Business

Business
Starter

¥680

Business
Standard

¥1,360

Business
Plus

¥2,040

Enterprise

Enterprise
Standard

¥2,260

Enterprise
Plus

¥3,400

大きく2つのエディションがあるんだね
従業員が350人ということは・・・
当社は Enterprise から選べばいいのか！

導入の仕方によって異なる投資収益率 (ROI)



導入手法によって、こんなにも
価値が大きく変わります

Google Workspaceの費用の
投資収益率 (ROI)

ROIの差

約4倍

導入手法によって
導入後のツールの利用・活用
による価値が大幅にUP

35%

不十分な導入

143%

社員の利活用・定着を考慮した導入

※Google 社「Google への移行 Google Apps導入のための変更管理の実践」より抜粋

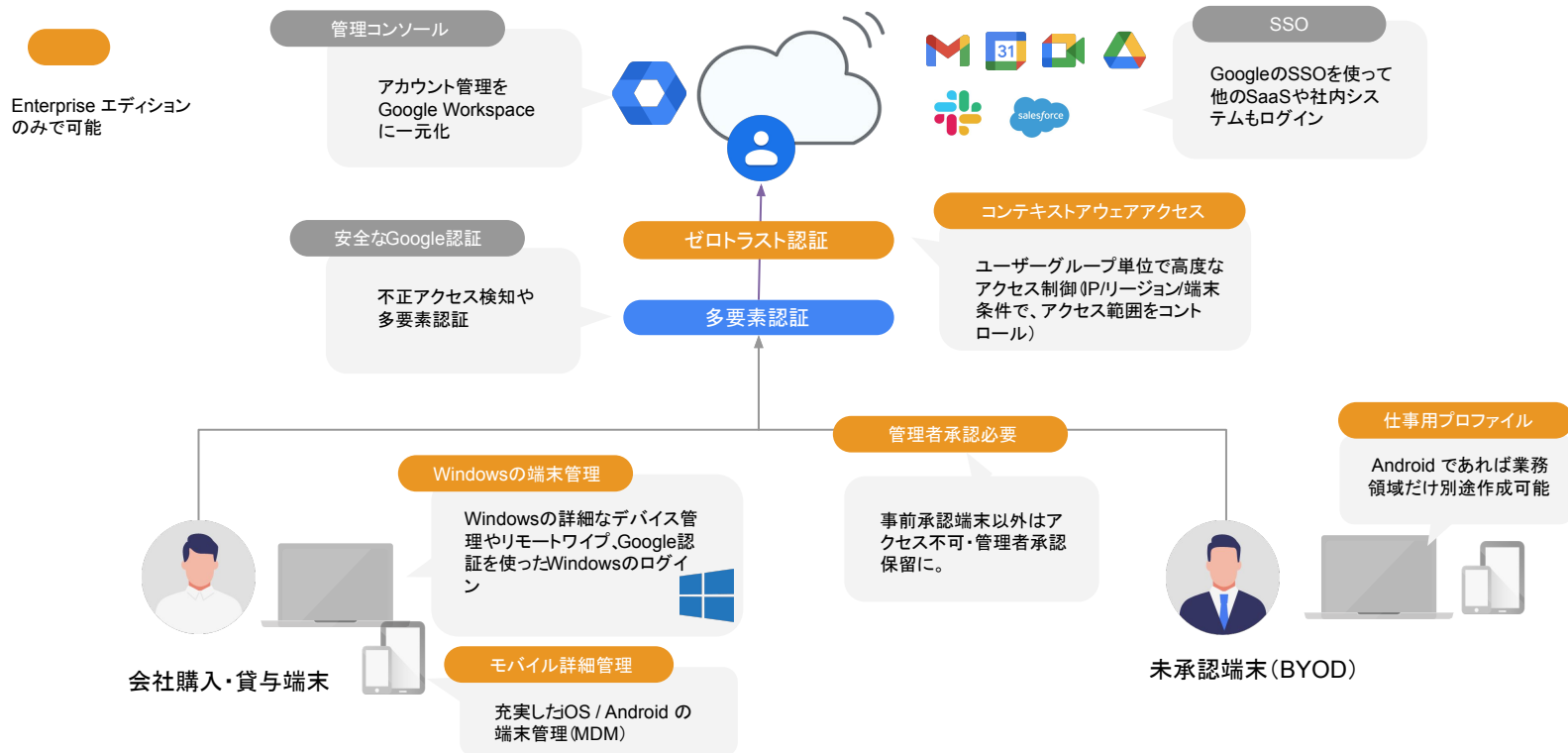
ニーズに応じて選べるプラン



どれを選ばいいの？となったら
お問い合わせください！

		Business			Enterprise	
		Starter ¥ 680	Standard ¥ 1,360	Plus ¥ 2,040	Standard ¥ 2,260	Plus ¥ 3,400
	大容量ストレージ	1人あたり 30GB	ユーザー数 × 2TB	ユーザー数 × 5TB	ユーザー数 × 5TB (拡張可能)	
	共有ドライブ	組織としてのストレージ管理は Business Standardから			●	●
	参加人数	100	150	500	500	500
	録画共有		●	●	●	●
	データのアーカイブ・監査	監査対策はBusiness Plusから			●	●
	データ保護 (DLP)	セキュリティ対策はEnterpriseから			●	●
	コンテキストウェアアクセス				●	●
	Windowsも含む端末管理				●	●
	セキュリティセンター	重要度の高いセキュリティのダッシュボード化は Enterprise Plusから				●

Google Workspace Enterprise エディションで可能なエンドポイント管理機能





Google Workspace によるコスト削減効果

Google Workspace の利用によって不要となる費用



VPN回線機器費用

閉域網の構築が不要！

クラウド運用でセキュリティを担保



帯域保証型のNW回線費用

高額な専用回線が不要！

ベストエフォート回線での運用が可能

デバイス管理ツール費用

MDMが不要！ 管理コンソールで一元管理

運用の簡素化を実現

※Enterprise Editionのみ



ハード機器の更新費用

高スペックPCの調達が必要！

既存環境のハード機器を活かす運用を実現



Google Workspace 導入による経済的削減効果

Google Workspace の
1ユーザーあたり
” 年間 **171** 時間節約 “
(年間約 21 日相当)



情報システム部門 の
セキュリティ節約の改善額
” **760** 万ドル “
(約10億円相当※1)



※1 Google Workspace 既存顧客8 社に対する Forrester のインタビュー
3年間合計の改善額

参考: 2019年 [ForresterによるGoogle Workspace のコスト調査](#)

Google Workspace 導入によるセキュリティ効果

Gmailのフィルタリングが
スパム、マルウェア、フィッシングを
” 99.9%をブロック “
修復コストを削減



Google Workspaceは
情報漏えいのリスクを
” 95%低減します “

* 電子メールとコラボレーション環境



参考: 2019年 [ForresterによるGoogle Workspace のコスト調査](#)



Google Workspace 導入による コストシミュレーション

— 従業員数200名 9拠点でのコストシミュレーション —

Google Workspace 導入によるコストシミュレーション



脱VPNで

年間約 150 万円削減

VPN+増速回線(帯域保証型)利用想定と
VPN+帯域保証廃止+Google Workspace 導入想定
の比較 ※Appendix 1



Chromebook で

機器導入時 580 万円削減

PC(Windows)200台+Office365+MDM管理費
PC(Chromebook)200台+GoogleWorkspaceの比較 ※Appendix 2



ペーパーレスで

年間約 60 万円削減

1人当たりの平均出力枚数が1/3削減された想定で試算。
(15枚/日⇒10枚/日に削減) ※Appendix 3



従業員の生産性が向上

1人あたり年間 171 時間分

貴社専用のコストシミュレーション
YOSHIDUMIが作成します



※詳細のコストシミュレーションはAppendix参考資料をご確認ください。

Google Workspace 導入を検討する上での注意点

ただのツール・システムの刷新に終わらせない

- 社員に**新しい働き方をしっかりと伝えましょう**
- Google が想定する**本来の使い方やセキュリティ管理を理解**しましょう
- しっかりと組織全体に**定着させるようトレーニングやサポート**をしましょう

変化が苦手な人を含めて、ケアをしながら進める必要があるようだ





Google Workspace の価値を最大化 ご導入は YOSHIDUMI にお任せ下さい

Google Workspace の導入はYOSHIDUMIにお任せ下さい

Google Workspace に切り替えたい！

でもこんなお悩みありませんか？



スムーズなツール切り替えの
方法がわからず不安



ITリテラシーが高くない社員が
使いこなせるか不安



どう活用したら業務や働き方を
シフトできるか知りたい

その課題、YOSHIDUMI なら解決ができます。

当社がしっかりとフォローアップいたします

当社のサポートプログラム「MY START」

限られた社内リソースの中でしっかりとシステム移行・活用したい
そんな担当者様・企業様に最適なご支援です。



01

深く理解いただく

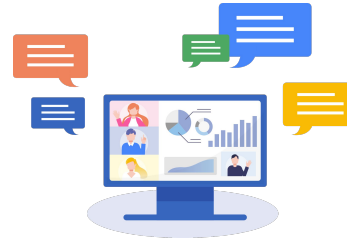
—
プロフェッショナル GWS
ワークショップ



02

**すべての疑問に
即座にお答え**

—
運用課題や技術的な QA対応



03

社員に教育を代行

—
社員向けGWSオンライン講習会



04

ドキュメントも提供

—
利用者用の設定手順書
導入効果測定アンケートの雛形提供

吉積情報について

Google も認める専門性と実績 安心してご依頼いただけます



since 2005
Google ONLY



Google認定の最高位パートナーシップ
プレミアパートナー



国内初のGoogle認定
Work Transformation Specialization



吉積ホールディングスについて

Google Cloudに特化した専門性で国内 **No.1**



プレミア パートナー

Google Cloud
(GCP、Google Workspace)



2017 年から最上位ランクのPremier
パートナー。

世界 No.1

Google Cloud (GCP、
Google Workspace)を使った開発



2019 年 4 月に行われた
Google NextでApplication
Development を受賞。

国内 No.1

Google Cloud 認定資格取得数
450 件超え



エンジニアの 9 割以上は Google
Cloud の認定資格保持者。

国内初

Google Cloud 認定 Work
Transformation Specialization



中小企業への豊富な
Google Workspace 導入と
ワークスタイル変革の実績。





Appendix

参考資料

1 ネットワークランニングコスト対比表

Google Workspace 利用で脱VPNすると、年間約150万円のコストメリット

		VPN+増速回線(帯域保証型)利用想定		VPN・帯域保証廃止+ Google Workspace 導入想定	
ネットワーク回線コスト	単価	必要数	年間総額	必要数	年間総額
インターネット回線利用料	¥3,300	9	¥356,400	9	¥356,400
VPN回線基本料金	¥4,400	9	¥475,200		
専用IP網利用料(契約ベンダー閉域網接続利用料)	¥4,400	9	¥475,200		
VPN機器レンタル費	¥2,700	9	¥291,600		
回線終端装置使用料 ※1	¥66,000	5	¥3,960,000		
Beyond Corp Enterprise (ゼロトラスト環境ソリューション)	¥660			200	¥1,584,000
初期構築費用(初年度のみ)	¥50,000			1	¥50,000
My Start Business(導入時のみ)	¥2,000,000			1	¥2,000,000
		総額	¥5,558,400	¥3,990,400	

※1 5拠点で帯域保証回線費用を使用した場合。 ※コストシミュレーションは概算となります。

2 ハード機器更新コスト対比表

Google Workspace + Chromebook で、約580万円のコストメリット

ハード機器更新コスト	単価	PC (Windows) + Office365 + MDM		PC (Chromebook) + GoogleWorkspace	
		必要数	年間総額	必要数	年間総額
Windows PC 端末 ※2	¥90,000	200	¥18,000,000		
Microsoft Intune (端末管理ソリューション)	¥870	200	¥2,088,000		
Windows Server Update Services 更新管理 (更新プログラム制御管理ソリューション)	¥25,000	1	¥300,000		
Microsoft365ライセンス(料金プランBusiness Premiumを利用)	¥2,390	200	¥5,736,000		
Azure Active Directory (クラウドアクセス管理ソリューション) 料金プラン: Azure Active Directory Premium P1利用	¥650	200	¥1,560,000		
Chromebook 端末	¥75,000			200	¥15,000,000
GoogleWorkspace Enterprise Standard	¥2,260			200	¥5,424,000
Chrome Enterprise Upgrade (デバイス管理)	¥583			200	¥1,400,000
総額		¥27,684,000		¥21,824,000	

※2 Chromebook と同等スペックPCを200台導入した場合。 ※コストシミュレーションは概算となります。

3 ペーパーレスによるコストメリット

Google Workspace によるペーパーレス で、年間約60万円のコストメリット

印刷費用	単価	必要数	年間総額	必要数	年間総額
白黒コピー	¥2	648,000	¥1,296,000	432,000	¥864,000
カラーコピー	¥10	72,000	¥720,000	48,000	¥480,000
総額			¥2,016,000		¥1,344,000

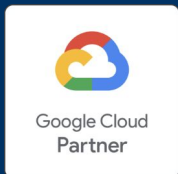
※ 1人当たりの平均出力枚数が1/3削減された想定で試算。(15枚/日⇒10枚/日に削減)

※ 保守&トナー含むランニングコストで試算。

※ コストシミュレーションは概算となります。

当社のサポートプログラムは
限られた社内リソースの中でしっかりとシステム移行・活用したい
そんな担当者様・企業様に最適なお支援です。

まずはお気軽に、オンラインミーティングをご希望ください。



YOSHIDUMI

YOSHIDUMI Information, Inc. | My Start for Google Workspace

www.yoshidumi.co.jp

Google Workspace 吉積情報

検索